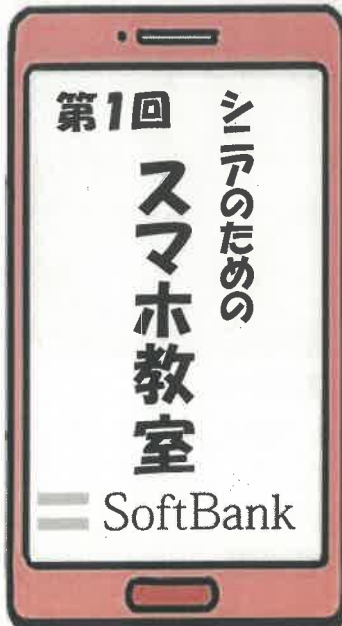


旭公民館だより

発行 令和7年11月
旭公民館
館長 伊吹 公雄
電話 45-5903
FAX 45-5903



スマホで生活を便利に快適に!!

10月30日(木)に旭公民館主催「シニアのためのスマホ教室」の第1回を開催しました。参加者は6名。

今回のスマホ基本操作「地図とカメラを活用しよう」では、参加者も普段使用されていることもあり、割とみなさんサクサクとスマホを操作していました。その中で地図にはたくさんの機能があり、旅先での活用方法を例に、近くのラーメン屋を探すには、自分の声で検索することができ、さらにそこに行く道を地図上で示したり、お店のメニューや評判も事前にわかるなど情報がいくらかでも出てくる様子に、みなさん少し驚かれています。

また、カメラの利用方法として説明文などを写真で撮ることで、メモ代わりに使えて便利であり、さらに文字を拡大すればわかりやすくなるとの説明には「なるほど」とうなずいていました。

参加者の声として「個別にわからないことが聞けて良かった」「何回もやってみることが大事」「実際に使ってみることね」etc.

少しは役に立てたのかな。「復習が大切」ということでした。

次回は11月13日(木)、「LINEを活用してみよう!」です。

参加者のみなさんには総務省のアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。



実際にスマホを使って講師から操作方法を教わる参加者



わからないことを質問する参加者

今回のスマホ教室は、総務省の「デジタル活用支援推進事業」に参画しているソフトバンク株式会社のご協力により実施しております。



(裏面へ)

会議室のイス・机を交換しました。

好評

利用者の方から好感を得ています。

廃止された「府中市青少年ホーム」で使用していたものを譲り受けたもので、全体的に色・デザインが若干不統一ではありますが、イスが軽くなったなど使い勝手は向上したと思います。

公民館使用について、ご意見ご要望があればお知らせください。

～ 各種教室紹介メッセージ ～

府中フォークダンス協会

【サークル活動】

開催日 第一・三月曜日
 開催時間 13時～15時30
 代表 小川登美子
 講師 岡 義昭・岡 由美子
 月謝 750円/1回

旭公民館祭で踊る府中フォークダンス協会のみなさん

私たち府中フォークダンス協会は、公民館活動として岡義昭・由美子先生の指導のもと、毎月第一・三月曜日の午後、「健康・仲間づくり」をモットーに楽しく体を動かしています。

興味のある方、気軽に仲間入りをお願いします。



指導者の岡義昭・由美子先生は、今年の8月にポーランドから文化功労章を受賞されました。

長年にわたり民族舞踏の普及に取り組んだ功績がたたえられたもので、大阪・関西万博のポーランドパビリオンで踊りを披露した後に、勲章を授与されました。おめでとうございます。

府中フォークダンス協会のメンバーも2人参加され、パビリオンで踊られたそうです。

「岡先生の受賞を契機に、私たちも万博という大舞台で踊ることができて、一生の思い出になります。フォークダンスを続けてきて良かったです」と話されていました。



洪水ハザードマップを見ながら場所を確認

子育てサークルたんぽぽクラブ（橘高理恵代表）の10月定例会は、子どもと保護者合わせて30名が、防災に対する正しい知識と普段から心掛けておくことを学習しました。

まずは、防災についてのクイズでウォーミングアップ。続いて災害時の持ち出し必需品をリュックの中に入れていき、実際にどれくらいの重さになるか確認。「けっこう重たいなあ～」さらに洪水ハザードマップで自分たちの家がどれくらいの高さまで水に浸かるのか確認して、どこに避難するのが良いか「こんなところまで水が来るんじゃ」とビックリ顔。また、バケツを利用した簡易トイレ作りや、簡単手作り防災グッズとして新聞紙でスリッパ作りも体験。わいわいがやがやにぎやかに楽しそう！

最後は、参加者全員でランチ。ナイロン袋にお米を入れて、鍋に張った湯の中で炊いたご飯を利用した、カレーライス&ハヤシライスをいただき終了。「あ～おいしかった」

「やっぱり備えておかないといけないと今日つくづく思いました」とは保護者の声。

何はともあれ「備えあれば憂いなし」ではないでしょうか。



新聞紙を使ったスリッパ作り